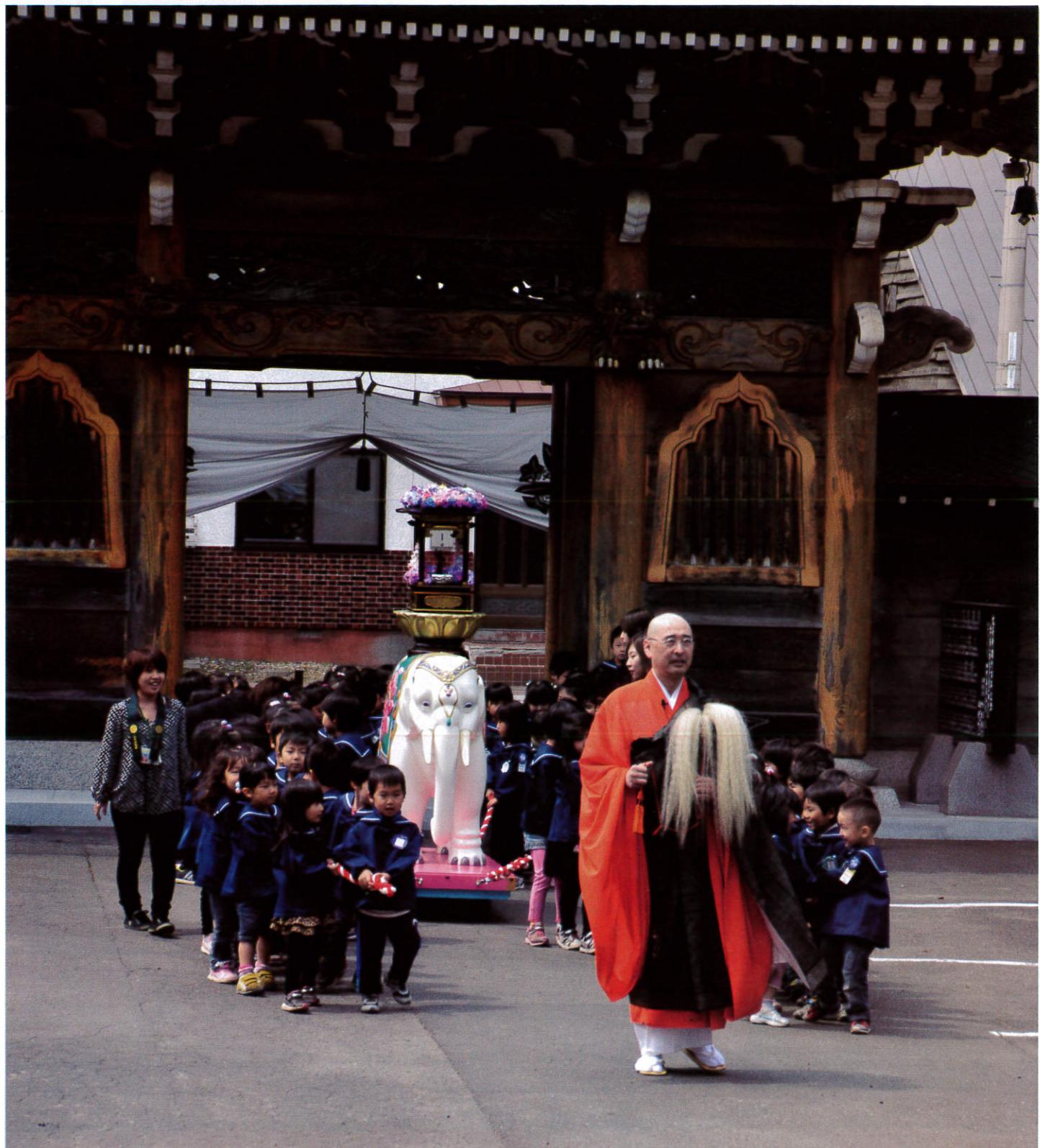




大安寺護寺会

編集・発行 大安寺護寺会広報部
恵庭市大町4丁目2番25号 大安寺内
TEL (0123) 34-1093
FAX (0123) 33-8005
ホームページURL <http://www.daianji.net>



恵庭幼稚園児年長組による花まつり白象パレード

総会を終えて



大安寺護寺会 会長
大安寺住職 押見 俊哉

会員の皆様におかれましては、日頃よりご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。今年度の総会を終えて、新理事長に遠藤昭雄氏を迎える体制で大安寺の護寺にあたつてまいります。今年の総会において、将来の周年事業に向けて今年度より積立金を年会費に上乗せをして、会員各位に納入をお願いすることが承認されました。大安寺開創一五〇周年事業が二十年後よりスタートいたします。具体的には現在のお寺の伽藍（本堂・庫裡・納骨堂）の新築を念頭に準備をしておりますが、事業推進の為には会員の皆様のご理解とご協力が欠かせません。恐縮ながら皆様にご負担をお願いすることとなります。が、理事・地区幹事と話し合い、会員のご負担とご無理をなるべくお掛けしない方法として、現時点からの積立方法が最善であろうと考え、今年度より積立金のご負担をお願いすることとなりました。二年後には事業推進の象徴として新本尊さまが本堂に奉納されます。

新本尊さま奉納にあたつての奉賛金は、現在もお願いしている所でございますが、先人が造り護ってきた大安寺を、これから将来に亘つても私達の心の拠所としてお寺を継続発展させていこうと存じます。お寺の行事にご参加頂きまして、会の活動を盛り立て下さいますようにお願ひとご案内を申し上げます。

理事長就任挨拶

大安寺護寺会 理事長
恵庭市恵南 遠藤 昭雄

私はこの度、平成二十六年護寺会総会に於きまして、理事長に就任致すことになりました。非才な私にとりましては、身に余る大役であり、不安な気持ちながらもお引き受けした次第であります。どうぞ護寺会員の皆様のご理解とご支援を賜ります様、心よりお願い申し上げる次第であります。

曹洞宗大安寺は、今年開創百二十六年を迎え、恵庭におきましても歴史あるお寺であります。今日まで大安寺を護り育んで来られた歴代の役員の方々や護寺会信徒の皆様のご努力と御尽力に深く敬意と感謝を申し上げます。大安寺は開創百五十年を迎えるための記念事業推進の象徴として、釈迦三尊像を平成二十八年、先代住職十三回忌法要に合わせ奉迎致すことになつて居ります。

私達は、曹洞宗大安寺の檀信徒としてお寺の繁栄を共に支え、奉仕の心を持つて微力ながら尽くして参りたいと考えて居ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げ、ご挨拶と致します。



大安寺理事会新役員の紹介

護寺会 新理事

	副理事長 鏡 貢 恵庭市島松本町		総務部長 中村 忠司 恵庭市黄金北		会計部長 林 則栄 恵庭市恵み野西		会計部補佐 佐藤 龍平 恵庭市京町
	監査 高田 進一 恵庭市恵み野南		監査 槙田 弘 恵庭市末広町		運営部長 小林 和雄 千歳市釜加		運営部 岩間 平通 恵庭市黄金南
	運営部 小玉 進吉 恵庭市穂栄		運営部 佐々木 八一 恵庭市穂栄		運営部 三浦 勝美 恵庭市牧場		運営部 櫻田 雅美 恵庭市駒場町
	運営部 西部 充子 恵庭市黄金北		運営部 野原 聰 恵庭市大町		運営部 川原 光男 恵庭市泉町		運営部 川股 洋一 恵庭市島松旭町
	運営部 榎本 敦尚 恵庭市福住町		運営部 早坂 貴敏 恵庭市恵み野南		運営部 芦野 瑞江 恵庭市黄金中央		澤永 孝子 恵庭市中央
	広報部長 近藤 春夫 恵庭市柏陽町		広報写真長 榎本 勉 恵庭市福住町		順不同		

護寺会 新地区幹事

	運営部 佐野 長一 恵庭市大町		運営部 石塚 隆幸 恵庭市泉町		運営部 上坂 春雄 恵庭市泉町		運営部 及川 善博 恵庭市有明町
	運営部 門脇 保幸 恵庭市大町		運営部 鈴木 啓一 恵庭市幸町		運営部 田中 義男 恵庭市和光町		運営部 千田 正行 恵庭市島松旭町
	運営部 榎本 傑 恵庭市美咲野		運営部 寺崎 博裕 恵庭市住吉町		運営部 三島 幸三 恵庭市有明町		運営部 茂茄 弘信 恵庭市島松東町
	運営部 元木 仁 恵庭市柏木町		運営部 山沢 興治 恵庭市漁町		運営部 山本 幹男 恵庭市泉町		運営部 横道 勇 恵庭市黄金南
	広報部補佐 工藤 時恭 恵庭市恵み野西				順不同		

2月15日(土)護寺会役員の委嘱状及び輪袈裟が授与されました。

今後4年間、お寺と檀信徒の結び役として活動することになります。

ご協力をよろしくお願ひいたします。

平成二十六年度 護寺会総会

どじかいそうかい



- 一月三十一日に理事・地区幹事により開催されました。
- 今回の総会において以下の事項が承認されました。
- 一、前年度会計決算と本年度の予算案
- 二、お寺の開創一五〇周年記念事業に向けての積立金を、本年度より会員の皆様にお願いすること。
- 三、役員（理事・地区幹事）改選



人類の幸福・世界平和・仏法興隆・家門繁栄等、仏法僧の三宝に帰依するすべての人々が永く久しく幸福である事を皆様と祈願し、大般若・立春大吉・鎮防火燭（ご尊家の万福を祈願し、ご祈祷した御札）を皆様にお渡し致しました。



一月一日（水）午前0時より、元朝 大般若祈祷会法要を行いました。

二月三日（月）午後六時より厄払い追儺会法要を行いました。

追儺（節分）は、古来新しい年を迎えるに当たり、除災招福を祈つて追儺（節分）の厄払いが行なわれていました。

本厄・前後厄・合格祈願・家内安全・身体堅固・商売繁盛・安産等の祈祷を祈願致しました。

元朝・大般若祈祷会

がんちょう
だいはんにやきどうえ

厄払い追儺会

やくはらついなえ



釈尊涅槃会・御開山百回忌

二月一五日（土）午前十時より
お釈迦様が入滅された日で、涅槃
図を掲げてお釈迦様をお偲びし、
涅槃団子をお供えして無病息災を
願いました。参詣者には涅槃団子
が振舞われました。

当大安寺の開山 大休悟由禪師様
が亡くなられての百回忌の法要が
営まれました。大本山永平寺の第
六十四世住職であつた大休悟由禪
師様は明治四十二年に当大安寺に
立ち寄られ、その時にご愛用の金
襷袈裟を親授されて、永平寺お直
末（末寺）となりました。

春季彼岸会

三月二十一日（金）午後一時より
お彼岸は、仏教の教えを行う期間
で、たくさんの方が、先祖供養に
訪れ、静かに手を合わせて祈る姿
が見られました。

彼岸とは涅槃の世界の意で、煩
惱の此岸に対し、悟りの世界に至
る願望（到彼岸）を表します。中
日の日没が真西に当たるので、西
方淨土を希求する願いと結びつい
たと言われています。



親授された金襷袈裟

釈尊降誕会

五月八日（木）午前十一時より
「花まつり」とも言われ、お釈迦
様のご誕生を祝い、恵庭幼稚園の
年長組の園児が、お釈迦様の乗つ
た白い象を山門から本堂入り口ま
で綱を引きました。（今号の表紙）

係の手によつて、本堂正面に置か
れ、大安寺と恵庭幼稚園合同で
「花まつり」を行いました。園児
たちはきちんと正座をしたまま終
わりまで立派に参加していました。
当日は、これに先立ち、在家得
度式があり、二十名の善男善女が
大安寺住職より、一人一人の名が
読み上げられ、剃髪の儀式と袈裟
の授与が行われました。

仏弟子になつたことを機に、一
層自身の生活を見つめ直し、より
よく生きることを誓いました。



『新本尊』
彫刻進捗状況

二年後に奉納予定の『釈迦三尊像』の彫刻作業の様子が江場仏像彫刻所より送られてきました。

五月に名古屋市内で江場仏師の作品展が開催され、その際に仏頭が展示されました。地元の報道機関にも報道され、観覧者の関心を集めたそうです。

奉納の奉賛金は引き続き受付けておりますので、ご協力をお願いします。(平成二十八年二月末日まで)

奉納の奉賛金は引続き受付けておりますので、ご協力をお願いします。（平成二十八年二月末日まで）

その他

写経のつどい

○○写經の
坐禪の
つづどいい
九月一
一九日
（月水

「時間は、午後三時～四時半」

○○婦人会会員募集中です。
○○梅花講（ご詠歌）講員募集中。
○永代供養に関する資料をご希望の方は、お寺までご連絡下さい。

八月以降の行事予定

○八月十六日
（土）午後一時
盂蘭盆会

孟蘭盆會

○九月五日（金）午前十時
 両祖報恩会・万灯供養

大本山布教師様のお説教

○九月二三日（火）午後一時
 秋季彼岸会・水子供養

○十二月八日（月）午前十一時
 祀尊成道会・カラオケお樂会

大本山布
月二三日
秋季彼岸
二月八日
釈尊成道会

両祖報恩会・万灯供養
大本山布教師様のお説教
二月二三日(火)午後一時
秋季彼岸会・水子供養
二月八日(月)午前十一
糸尊成道会・カラオケお樂会

舍利礼文
広報部長 近藤 春夫